

群馬県利根郡みなかみ町

# みなかみ議会だより

## 3月定例議会

平成26年度当初予算	2
定例議会の内容及び結果	3
平成25・26年度補正予算	5
活動報告	6
一般質問	7
議会だより4年の軌跡	14

●写真/たくみの里 一之宮地藏尊 夜桜 (4月下旬)

平成26年(2014年)  
5月1日発行

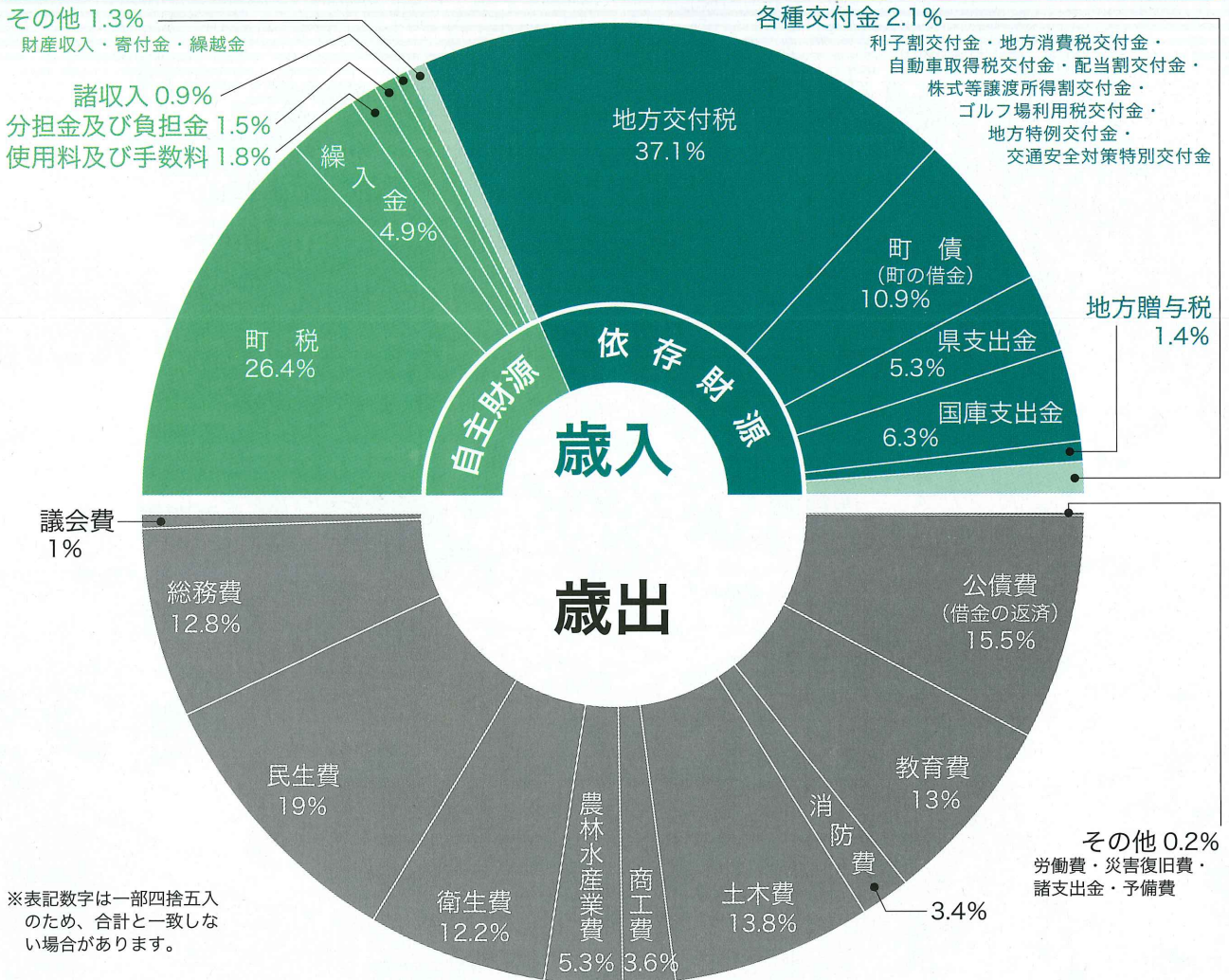
35号

第1回 3月 定例議会 3月4日~14日

陳情1件、報告1件、発議3件、議案24件が提出され、審議の結果、すべての議案を原案通り可決しました。

平成26年度 当初予算 一般会計決定！ 総額 132億8000万円

歳入			依存財源		
自主財源	金額	割合	金額	割合	
町税	35億0000万円	26.4%	地方交付税	49億3000万円	37.1%
繰入金	6億5434万円	4.9%	町債	14億4900万円	10.9%
使用料及び手数料	2億4435万円	1.8%	県支出金	7億0254万円	5.3%
分担金及び負担金	2億0167万円	1.5%	国庫支出金	8億3476万円	6.3%
諸収入	1億2412万円	0.9%	地方贈与税	1億8700万円	1.4%
その他	1億6792万円	1.3%	各種交付金	2億8430万円	2.1%



歳出			一般会計		
区分	金額	割合	金額	割合	
議会費	1億3306万円	1%	土木費	18億3559万円	13.8%
総務費	16億9693万円	12.8%	消防費	4億5573万円	3.4%
民生費	25億2765万円	19%	教育費	17億2439万円	13%
衛生費	16億1883万円	12.2%	公債費	20億6629万円	15.5%
農林水産業費	7億0807万円	5.3%	その他	2989万円	0.2%
商工費	4億8358万円	3.6%			

特別会計	区分		金額	
	国民健康保険		30億1800万円	
	後期高齢者医療		2億7200万円	
	介護保険		22億9000万円	
下水道事業		9億4900万円		
水道事業	区分		金額	
	収益的収入		4億6300万円	
	収益的支出		4億3500万円	
	資本的収入		4億0200万円	
資本的支出		5億2700万円		

# 第1回 定例議会 議案内容及び議決結果一覧

◆ 質疑の数字は回数（議決時のみの質問回数） ◆ 討論のカナは4ページとリンク

議案番号	議案内容	議員名 議決結果	小林	内海	林	中島	阿部	林	山田	河合	林	原澤	島崎	高橋	久保	小野	中村	河合	鈴木
			洋	敏久	誠行	信義	賢一	一彦	庄一	生博	喜美雄	良輝	栄一	市郎	秀雄	章一	正	幸雄	勲
報告1号	月夜野総合体育館改修工事請負契約の変更を専決処分（※1）したことの報告。	報告のみ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
発議1号（※2）	12月議会での議員の報酬及び費用弁償の改正に更に一部改正を求めたもの。	賛成少数 原案否決	×	○	賛討 ○	×	反討 ×	反討 ×	賛疑1 反討 ×	×	×	○	×	賛討 ○	賛疑3 ×	賛疑1 ×	賛疑1 反討 ×	×	×
発議2号	指定ゴミ袋料金の値下げをする改正を求めたもの。	賛成少数 原案否決	反討 ×	×	賛討 ○	×	×	×	×	×	×	○	賛討 ○	×	賛疑3 ×	賛疑1 ×	×	×	×
発議3号	国民健康保険税額算出割合を税額が低くなるよう改正を求めたもの。	賛成少数 原案否決	×	○	賛討 ○	×	×	反討 ×	×	×	×	○	○	○	×	賛疑2 ×	×	×	×
議案1号	土地改良事業のほ場整備工事を完了したの字区域の変更。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案2号	月夜野地区町道8路線の廃止。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案3号	月夜野地区町道6路線の認定。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案4号	役場組織で課の廃止と設置。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案5号	消費税法の改正に伴い、5件の条例について改正。	賛成多数 可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案6号	交付金の一部を単独事業財源とするための基金条例の制定。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案7号	子育ての諸問題について対策を検討する会議設置条例の制定。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案8号	現在不要のし尿くみ取り手数料を条例から削除。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案9号	制度認証されたブランド商品の仕入れ資金貸付をする条例の設置。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案10号	上記、貸付金運用のための基金を制定。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案11号	小口資金の融資期間及び借換緩和措置の1ヶ年延長。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案12号	社会教育委員の委嘱基準を追加。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H25年度補正予算	議案13号 「一般会計」の議決。 ※関連5頁	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案14号 「国民健康保健特別会計」の議決。 ※関連5頁	全会一致 原案可決	賛疑1 ○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案15号 「介護保険特別会計」の議決。 ※関連5頁	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案16号 「下水道事業特別会計」の議決。 ※関連5頁	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案17号	「水道事業特別会計」の議決。 ※関連5頁	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
H26年度当初予算	議案18号 「一般会計」の議決。 ※関連2頁	賛成多数 可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案19号 「国民健康保健特別会計」の議決。 ※関連2頁	賛成多数 可決	○	×	反討 ×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案20号 「下水道事業特別会計」の議決。 ※関連2頁	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案21号 「介護保険特別会計」の議決。 ※関連2頁	賛成多数 可決	○	○	反討 ×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案22号 「下水道事業特別会計」の議決。 ※関連2頁	賛成多数 可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案23号	「水道事業特別会計」の議決。 ※関連2頁	賛成多数 可決	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案23号	町有地の取得。	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案24号	H26年度補正予算「一般会計」の議決。 ※関連5頁	全会一致 原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

※1 専決処分：町長が議会に代わって意思決定を行うこと。次の会議に報告し承認を求めなければならない。  
 ※2 発議：議員が議案の対象となるべき問題を議長に提出すること。

# 第1回定例議会 討論の内容

議事番号 討論の種類	発言議員名	討論の内容
発議1号 ㊦ 反対討論	阿部 賢一	内容が町民の誤解を招く結果になりかねない。 次期一般選挙で町民の審判を受けた議員が判断すべき。
㊧ 反対討論	中村 正	12月議会での可決は、他の町村もみなかみに倣い、追随するものと予想される。 4月の議会議員選挙を意識しただけの行動であり承服できない。
㊨ 反対討論	山田 庄一	審議するのが同じメンバーであり、結果が見えている。4月の審判を受けた新しい議員の皆さんにその判断を委ねるべきだ。
㊩ 賛成討論	林 誠行	日本共産党として全町民を対象にアンケートに取り組んでいる。 町民は怒っているというのが実情。
㊪ 賛成討論	高橋 市郎	町民の抵抗感が強いのは私たちの活動の評価と思う。報酬審議会の意見が町民の意見集約であると思う。
発議2号 ㊫ 反対討論	小林 洋	受益者負担の原則が崩れる可能性がある。ゴミ排出抑制の面からも一部の射ていないと思う。価格だけの面ではない。
㊬ 賛成討論	林 誠行	日本共産党として全町民を対象にしたアンケートでは、10人の声の中からいくつか不法投棄という声があった。こうしたことをなくすためにも引き下げは必要と考える。
㊭ 賛成討論	島崎 栄一	国では、消費税増税による景気対策に取り組んでいる、町ではゴミ袋の値下げ政策がその一つの手段になる。予算を出せる余裕が町にはあると判断した。
発議3号 ㊮ 反対討論	林 一彦	平成29年度からの都道府県広域化議論の進捗を踏まえ、26年度は現行を維持し、27年度から3年間の税率検討を行うのが望ましい。
㊯ 賛成討論	林 誠行	日本共産党として全町民を対象にしたアンケートでは27人の声があった。命と健康の保障である保険証と引き替えに国保税を徴収するような行為は許せない。
議案5号 ㊰ 反対討論	原澤 良輝	消費税増税での一番の景気対策は消費税増税をしないこと。低所得者ほど負担大。下請け業者は増税額を転嫁し難く、病院は患者から徴収できないのに納付する。
議案18号 ㊱ 反対討論	原澤 良輝	消費税導入を前提とした本予算は、町民、国民の目線に立っていない。
㊲ 賛成討論	小林 洋	7つの重点施策に対応した事業が計上されている。地方交付税の段階的な減額が見込まれる中、公債費削減等の財政健全化に向けても取り組んでいる。
議案19号 ㊳ 反対討論	林 誠行	国庫負担を増やさせ、国保税を引き下げることが必要。
㊴ 賛成討論	林 一彦	消費税増税や診療報酬改定での保険給付費の増加を見込み編成されている。加入者が安心して医療を受けるためのものであり運営上必要予算と認められる。
議案21号 ㊵ 反対討論	林 誠行	国の方針に沿った予算組に反対。安心できる介護保険制度を求める。
㊶ 賛成討論	阿部 賢一	利用者や認定者が増加する中で適切な予算が組まれている。また予防事業など運営上必要な予算と認められる。
議案22号 ㊷ 反対討論	原澤 良輝	このまま何十年も巨額の地方債を抱え、独立会計にしていくこと自体に無理がある。
㊸ 賛成討論	小林 洋	長寿命化対策、使用料改正の導入、世代間負担の公平計画があげられており、起債の減額など健全経営の努力が認められる。
議案23号 ㊹ 反対討論	原澤 良輝	法律の読みかえだけで赤字の約3億3千万円から黒字の約3億2千万円になるような会計があるのか。
㊺ 賛成討論	内海 敏久	災害に強い工事や老朽管の布設替え工事などが計画され、また引き続きの経費縮減、経営の健全化に努められている。

# 豪雪被害に迅速な対応！

2月15日の豪雪被害で、町は新年度(H26)の当初予算を可決する3月定例議会において、早期被災支援を目的に新年度(H26)の補正予算を可決する異例の措置を講じました。

## 平成26年度補正予算 平成26年3月補正/全会一致可決

項目	補正額	主な内容	総額
一般会計	1億9200万円	<b>歳入</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>県支出金(経営体育成支援事業費補助金) 8701万円</li> <li>県町村会寄付金(大雪被害、まちづくり費用) 1000万円</li> <li>繰入金(財政調整基金) 9499万円</li> </ul>	134億7200万円
		<b>歳出</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>経営体育成支援事業費補助(豪雪特例被災農業者向け) 1億7200万円</li> <li>観光センター改修費 2000万円</li> </ul>	

## 平成25年度補正予算 平成26年3月補正/全会一致可決

項目	補正額	主な内容	総額	
一般会計	2億9165万円	<b>歳入</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>町税 1億4548万円</li> <li>普通地方交付税 3億1408万円</li> <li>繰入金 -1億0076万円 ほか</li> </ul> <b>歳出</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共施設管理基金事業 3億0000万円</li> <li>月夜野地区こども園開設準備事業 -2000万円</li> <li>猿ヶ京公園用地購入費 1億3117万円</li> <li>利根商運営費負担事業 -3500万円</li> <li>公債費(町の負担) -7500万円 ほか</li> </ul>	136億8254万円	
特別会計	国民健康保険	812万円	<b>歳入</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>交付金 540万円</li> <li>繰越金 272万円</li> </ul> <b>歳出</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>電算システム改修等委託料 222万円</li> <li>退職被保険者療養給付費 540万円 ほか</li> </ul>	30億4788万円
	介護保険	1401万円	<b>歳入</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>国庫支出金 -1622万円</li> <li>繰越金 3595万円 ほか</li> </ul> <b>歳出</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>保険給付金 2000万円</li> <li>地域支援事業 -641万円 ほか</li> </ul>	22億0127万円
	下水道事業	△2910万円	<b>歳入</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>使用料 -900万円</li> <li>国庫支出金 -875万円</li> <li>町債 -1150万円 ほか</li> </ul> <b>歳出</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>公共下水道事業費及び維持管理費 -1417万円</li> <li>建設負担金及び維持管理負担金の精算 -1478万円 ほか</li> </ul>	9億6310万円
	水道事業	資本的収入476万円 資本的支出476万円	<ul style="list-style-type: none"> <li>水道管布設替工事負担金</li> <li>水道管布設替工事費</li> </ul>	7322万円 2億1835万円

### みなさんからの 陳情 審議結果

陳情	件名	陳情人	付託委員会	審議結果
	「協同労働の協同組合法(仮称)」の速やかなる制定を求める意見書に関する陳情	日本労働者協同組合連合会北関東事業本部 エリアマネージャー 村上 博典	総務文教常任委員会	継続審査

高原千葉村調査検討特別委員会 2月18日

◆場所：赤谷公民館 ◆参加者：35名

## 「高原千葉村の存続を」

目的：千葉市高原千葉村に関する地元との意見交換。

◆千葉市、又はみなかみ町が関与する形で施設運営の存続を希望する意見が多く出された。



意見交換のようす

## 千葉市議会傍聴 3月13日

◆場所：千葉市議場 ◆参加者：4名

目的：千葉市議会亀井琢磨議員による千葉市高原千葉村に関する一般質問を傍聴し、施設存続の可能性を調査。

◆千葉市による従来の存続運営と、施設譲渡を受け入れての施設存続を視野に入れた協議の着手が早急に必要。引き続き施設存続に向けた取り組みに努めたい。



千葉市議場

産業観光常任委員会 3月10日

◆場所：みなかみ町内 ◆参加者：16名

## 「2.15 豪雪被害」

目的：豪雪による被害状況を把握し対策方法について検討。

◆国・県その他団体での対応策を調査し町独自の対応策について協議した。

※関連5ページ「平成26年度補正予算」



被害を受けたいちごハウス



被害を受けた花卉ハウス



倒壊した花木ハウス

# 一般質問

# 町政を問う Questions

5人が質問を行いました。

## 阿部 賢一

- ① 駆除獣の最終処分場についての考え方
- ② 第3子以降の保育料無料化……………8

## 林 一彦

- ① 豪雪対策について
- ② 町内ホテル・旅館・食堂・商店などへのAED設置対策について……………9

## 林 誠行

- ① 防災無線について……………10

## 小林 洋

- ① 谷川岳及び今後のエコツーリズムへの展開について……………11

## 原澤 良輝

- ① 矢瀬公園の積極的活用について
- ② 小型家電リサイクルについて……………12

一般質問とは

議員が町の行財政全般にわたって執行機関に疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。執行機関の政治姿勢を明らかにし、それに対する政治責任を明確にさせたり、結果として、現行の政策を変更、是正させるいは新規の政策を採用させるなどの目的と効果があります。定例会のみで行われ、現在、みなかみ町議会での一般質問の時間は、一人50分までとなっています。

## 主な質問事項



阿部 賢一 議員

# 駆除獣の最終処分場は

町長 建設する方向で検討をはじめたい

今後の獣害対策  
について

**問** 獣害は社会問題  
となっている。

昨年度の捕獲頭数と、  
現状の処理は。

**答** 農政課長

捕獲頭数は熊・  
猿・猪・鹿・ハクビシ  
ン等、総数782頭。  
処理は捕獲者が独自に  
行っている。

**問** 適切に処理をす  
るための最終処  
分施設として、焼却施  
設の必要性について  
の考えは。

適切に処理をす  
るための最終処  
分施設として、焼却施  
設の必要性について  
の考えは。



田畑を荒らすイノシシ

**答**

町長

必要性は強く感  
じている。場所など調  
整が必要だが、積極的  
に建設するという方向  
で検討をはじめたい。

**問**

猟友会等への支  
援の考えは。

**答**

町長

相談しながら、  
計画的な支援をやっ  
ていきたい。



オリで捕らえたハクビシン

**問**

昨年生まれた子  
供の数は。

**答**

子育て健康課長  
99人です。

**問**

第3子以降の保  
育料無料化、軽  
減についての考えは。

**答**

町長

在園児3人以上  
という条件で、無料と  
なっている。平成26年  
度から小学3年生以下  
と緩和される。  
子育て支援は総合的  
に考えていく必要があ  
る。国の制度の概要、

第3子以降の保育  
料無料化について



新設されたこども園のトイレ

**問**

待機児童の解消  
は可能か。

**答**

子育て健康課長

地域的な条件等  
の問題も含め、検討し  
ていきたい。

**問**

待機児童の人数  
は。

**答**

子育て健康課長

平成25年4月時  
点で6名、現在は3名  
です。





林 一彦 議員

# 豪雪対策は

## 町長 新たに必要なものについても検討する

**問** 町として今回の豪雪被害に対する支援の配慮は。

**答** 町長 ビニールハウスの破損、雪害に伴う廃プラスチック、廃ビニール並びに古資材の処理については町で経費を持って処分する。

**問** 豪雪時や災害時に近所の安否確認や通学路確保など適確に行えるようなシステムが必要と感じている。各区の隣保班、伍長、班などの単位や地域の消防団員、また児童・生徒の親なども含めた中で安否確認や除雪体制が必要と考えるが。

**問** 町では消防団員や町職員への携帯などに緊急情報が伝わる体制になっていますが、ほかの町民への情報伝達手段をツイッターや、フェイスブック等を活用する考えも踏まえていいのでは。

**問** 豪雪時の火災発生等による緊急出動や、道路の安全確保のために各消防団詰所に除雪機を配置する考えは。

協議はできないのか。事前に町が雪の捨て場所、置き場所を決めておき、それぞれを防災マップに示し、住民に周知することはできないか。

**答** 町長 地元で体制ができているので、国道の除雪もやりますということであれば、連絡する体制は今後構築していきたい。

**答** 町長 そういったシステムがあるのかわからないか、それを含めて早急に検討したい。観光関係の情報発信は、今回の豪雪、それに対する問い合わせなどというのを含めて、充実する必要がある。

**答** 町長 町が所有する除雪機を区に設置して、除雪作業を地元の人と一緒にいうことであれば、区からの要望を受けて、順次除雪機の整備を進めることは可能だと思う。

**問** 幹線としての国道の復旧を早くするために、ボランティアの方々を除雪をお願いしたり、国との

**問** AED設置対策について

**問** 町内のホテルや旅館、食堂、商店などの多くがAEDを設置していれば、お客様の安心・安全を考えている「おもてなしのみなかみ町」として評価をされると考える。また、地域の人々も近所の旅館や商店にA

**答** 町長 今の状況を考えると、商店や食堂などに町が配備するというニーズはまだない。EDがあれば、もしもの時は救急隊員や医師が駆けつける前に救命措置ができます。そこでAED購入の助成が必要と思うが。

**問** 豪雪時の火災発生等による緊急出動や、道路の安全確保のために各消防団詰所に除雪機を配置する考えは。

**答** 町長 協議はできないのか。事前に町が雪の捨て場所、置き場所を決めておき、それぞれを防災マップに示し、住民に周知することはできないか。

**問** 幹線としての国道の復旧を早くするために、ボランティアの方々を除雪をお願いしたり、国との

**問** AED設置対策について

**問** 町内のホテルや旅館、食堂、商店などの多くがAEDを設置していれば、お客様の安心・安全を考えている「おもてなしのみなかみ町」として評価をされると考える。また、地域の人々も近所の旅館や商店にA

**答** 町長 今の状況を考えると、商店や食堂などに町が配備するというニーズはまだない。





林 誠行 議員

# 町全体の防災無線、その進捗状況は

**町長** 経済性、合理性、適切な整備方法を検討してきた。

## 問

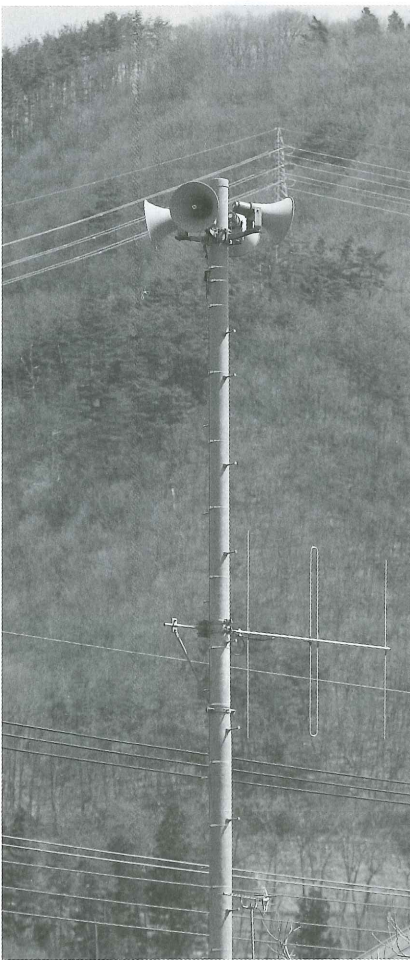
いま、東日本大震災と原子力発電所の事故をとおして、改めて防災・安全のまちづくりをどうすすめるかが問われていると思います。

前の区長会で「防災無線が聞こえない」など苦情があり、「町全体で検討中だ」との回答

## 答

町長 旧三ヶ町村、別々のシステムであり、導入から相当の年数経過し、メーカーに在庫が無いなど、維持管理上様々な問題を抱えている。

本町では「デジタル式防災行政無線」を確定した。これありきとすることではないが、将来の社会情勢の変化に対応できる町に最適なシステム、経済性、合理性など適切な整備の方法を検討してきた。この間、携帯電話が普及し目まぐるしく進



旧月夜野町の防災無線スピーカー

※テレドームとは、大規模な情報提供サービスが可能なNTTコミュニケーションズの電話の付加サービスである。災害時に特定の番号へ電話をかけると、知りたい情報を聞くことができる。

歩し、東日本大震災の時その弱点が出たが、その補強も目覚ましい勢いで進んでいる。緊急速報メールや、テレドーム、それに加えて広報車、これらを活用し補いたい。

## 問

伊豆大島の土石流では「防災無線が聞こえなかった」と言うことが、被害の拡大につながった。このことについての考えは。

## 答

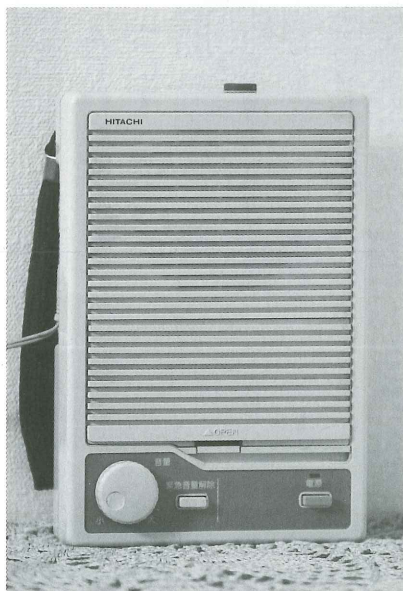
町長 どんな災害でも、避難の遅れが被害につながる。適切な形で適切な情報提供が必要だ。

## 問

二月の豪雪で、国道が交通止めになり、初めて「孤立」と言うのを味わった。と言った。前橋や高崎の情報はテレビなどで入るもの、身近な情報が無く不安だった。

## 答

町長 物理的な孤立もあるが、全く情報が入らないというのが一番



旧月夜野町の防災無線受信機

## 答

総務課長 今回の情報提供手段はメールで行った。国道の部分については、情報が少なかった。ホームページでは若干遅かったが、随時更新し提供していた。



小林 洋 議員

# 谷川岳及び今後のエコツアーリズムへの展開は

町長 多方面からの意見を取り入れ、広めたい。

**問** 谷川岳エコツアーリズム、自動車の通行規制後の入り込み客の状況と平成26年シーズンの目標は。

**答** 町長 平成22年より、規制区間を徐々に拡大し、平成25年で初めて通年規制の形になった。平成23年は154%増、平成24年は147%増と大幅増であったが、平成25年には6%減になった。しかしこれは度重なる台風の影響と考えている。

平成26年は、対前年比の120%増の4万7600人を目標としている。



平成26年度より導入の電気バス

**問** 平成26年シーズンに電気バスを導入するが、運行計画とオフシーズンの利用方法は。

**答** 町長 交通弱者を中心とした対策として、マイクロバスで対応していたが排気ガスが散策

者にとって不快であること、環境に配慮したエコツアーリズムということから、電気バスが適切だと判断し導入した。引き続き交通弱者をメインの移動手段として考えている

シーズンオフの利用に関しては、関係機関と調整中だが、たくみの里での利用も考えている。

**問** 谷川岳は、登山初心者から上級者まで幅広い利用があり、魅力でもある。地元及び県の山岳会等の団体との意見交換は必要では。



一ノ倉沢車輛規制時の歩行者

**答** 町長 今後、そういう形での各種団体と意見交換も、行っていきたいと思っている。

また谷川岳エコツアーリズムが発展するように、多方面から意見を聞く等さらに広めたい。

**問** 山岳トイレの問題は。

**答** 観光課長 平成26年度の予算の中に、山岳トイレの調査費を計上している。環境省と情報連携し、どのような形で整備するか調査を行う。



原澤 良輝 議員

# 矢瀬親水公園の積極的活用について

**町長** 安全に水遊びができる場所を整備する  
**教育長** 老朽化した遺跡を修理したい

## 矢瀬親水公園の活用について

**問** 豪雨による増水で「立入禁止」の親水地域を安全に整備し、利用者に開放すること。

傷んで危険になっている縄文遺跡の修復、既存の小水力発電や電気自動車充電器に加えて風力や太陽光発電などを設置し、環境教育のモデル公園にすること。  
 雨宿りや食事が出来る休憩所などを整備し矢瀬公園を教育や観光にも積極的に活用することについて、町長の考えを伺いたい。

## 答

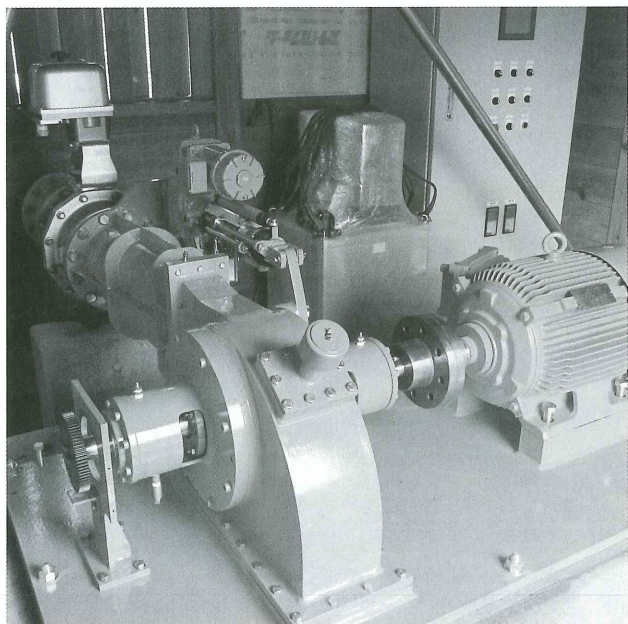
**町長** 水門を造り、中継池へ通水して安全に水遊びができる場所を整備する。風力や太陽光発電も検討したい。また、休憩所は補助金を受けた施設なので、続きに時間が必要で、長期的に検討したい。



整備が望まれる「矢瀬親水公園」

## 答

**教育長** 教育的活用を増やすため、2年かけて、老朽化した遺跡を修理したい。



現在設置されている小水力発電機

## 小型家電リサイクルについて

**問** デジカメや携帯電話などからレアメタルなど有用金属が回収でき、都市鉱山といわれる小型家電が

道路や山林に不法投棄されている。  
 小型家電リサイクル法ができ、県内でも回収を始める自治体も増えている。方法や回収した小型家電を障害者の経済的自立に活用している団体などに協力することについて、町の対応は。

## 答

**町長** アメニティに半年分で10トンのスペースを確保し、4月実施を目指し準備中。イベントでの回収は各種団体とも協力していきたい。

10周年記念の企画検討が4月より始動します

### 「平成26年は、みなかみ町生誕10周年」

みなかみ町は今年、平成17年10月1日の町村合併から、10年目を迎えます。

10周年記念の企画検討は、これから準備委員会や検討委員会が設立されて、始まりますのでご期待ください。

平成21年の5周年記念では、まちのイメージソング「ふる里みなかみ」が生まれ全国に紹介されました。作詞は一般公募から、みなかみ町在住の小野塚かつ江さんの作詞が採用され、歌手は女優でもある「なつこ」が、徳間ジャパンコミュニケーションズより全国デビューし歌い広められました。「なつこ」は平成22年5月にみなかみ町の親善大使に任命されています。



### 群馬県町村議会議員10年表彰



受賞者

高橋 市郎  
議員

高橋市郎議員が群馬県町村議会議長会より10年表彰を受賞されました。



#### 訂正とお詫び(前回34号)

- ・ 前回の議会だより34号の14ページ、議員年齢比率の表において、80歳以上の表記にみなかみ町がありました。実際には、ありません。
- ・ 4ページ高原千葉村現地調査の2行目の「12定例会」は、正しくは「12月議会定例会」でした。
- ・ 4ページ下段の林 誠行議員の当選紹介文で「正式に議員として任命されました」とありますが、正しくは「正式に議席の指定がなされました」でした。

以上3箇所を訂正し、お詫び申し上げます。

#### 議会を傍聴してみませんか?

6月の定例会は  
4日~13日  
を予定しております。



お一人で、お仲間と、ぜひ議会に足を運んでください。

お問い合わせは  
議会事務局まで ☎25-5023(直通)

# 「議会だより」4年のあゆみ

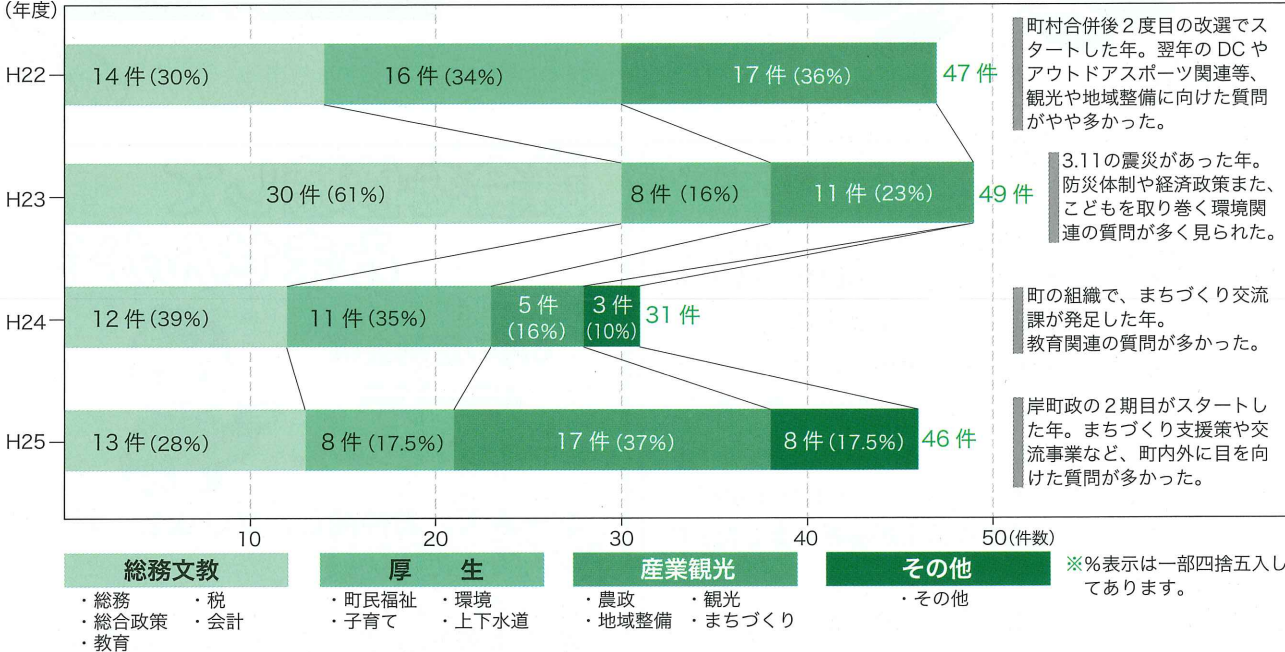
平成22年5月～  
平成26年4月



## ハガキをお寄せいただいた皆様のご意見、ご感想 (略式版)

- ・楽しみにしています。
  - ・老人の居場所が欲しい。
  - ・傍聴情報や議会のありかたをアピールして欲しい。
  - ・知らないことがわかり、ためになっている。
  - ・塩原太助の記事に感銘、今後も郷土の偉人記事を。
  - ・ゴミ減量化の記事参考に。祭りは楽しみ。歌川二三子さんの歌を聞いてみたい。
  - ・動きが分かっていい。
  - ・太助の記事がよかった。
  - ・楽しみなので、長く続けて欲しい。質問者に関心。しない人は何もわからないの？
  - ・町政のことがあって勉強になる。
  - ・賛否情報は良いと思う。
  - ・議会のことがよくわかり勉強になる。
  - ・町のことがわかりとても良い。表紙の滝はおどろきです。
  - ・毎回楽しく拝見。地域のことがわかりとてもいい。
  - ・ご苦労様です。水上地区が少ないので淋しい。地区議員さんが頑張ってほしい。
  - ・町民三年目。地域の方や友達にお世話になりがんばっている。
  - ・懲罰内容軽い。町民は一票を考えてほしい。
- ほか多数

## 4年間の一般質問のようす



# 議会の動き

\*平成26年2月～平成26年4月

(議会議員および議長が出席した行事)

2月	3(月)	平成26年 茂左衛門節分会
	4(火)	利根商議員協議会の説明
	13(木)	町文化協会受章祝賀会・新年会
	14(金)	茨城県行方市受入視察 郡議長会定例会 2月定例議員協議会 学校組合議員協議会
	16(日)	第36回県中学校新人スキー大会
	18(火)	千葉村関係者との意見交換会
	19(水)	小口融資審査会
	20(木)	群馬県町村議会議長会定期総会
	24(月)	利根沼田学校組合議会定例会
	25(火)	議会全員協議会 議会運営委員会 日帰り温泉施設検討委員会
26(水)	平成25年利根川源流水源地域ビジョン推進協議会	

3月	3(月)	利根商卒業証書授与式
	4(火)	議会運営委員会 3月議会定例会～14日
	5(水)	議会だより編集特別委員会 高原千葉村調査検討特別委員会
	6(木)	当初予算連合審査会
	7(金)	総務文教常任委員会・厚生常任委員会
	9(日)	ゆびそ温泉雪像まつり
	10(月)	産業観光常任委員会・土地開発公社理事会
	11(火)	利根沼田郡市民写真展
	13(木)	町内各中学校卒業式・千葉市議会傍聴
	18(火)	議員選挙立候補説明会
19(水)	小口融資審査会 区長役員会慰労会	
20(木)	月夜野北幼稚園・にいほりこども園 卒園式 利根沼田県政懇談会及び懇親会	
21(金)	茂左衛門地蔵尊奉納弓道大会 町少年剣道錬成大会	
22(土)	森林整備隊研修会 わかくりこども園卒園式 沼田利根医師会地域医療センター竣工式	

3月	24(月)	ぬまた聖苑の焼骨灰供養 月夜野幼稚園・下牧分園 卒園式 土地開発公社理事会
	25(火)	町内各小学校卒業式 花火大会実行委員会
	26(水)	群馬県町村議会議長会定期総会
	27(木)	議会だより編集特別委員会 月夜野保育園・第三保育園 卒園式

4月	1(火)	教職員人事異動辞令交付式
	3(木)	議会だより編集特別委員会
	5(土)	月夜野保育園入園式
	7(月)	議会議員立候補届出書類事前審査 町内小学校入学式
	8(火)	月夜野北幼稚園・にいほりこども園入園 利根商入学式
	9(水)	議会だより編集特別委員会 みなかみ町文化協会総会 月夜野幼稚園・下牧分園入園式 区長会総会
	10(木)	土地開発公社理事会
	11(金)	中学生海外派遣事業検討委員会 中野区カーボンオフセット調印式 教職員離任式
	12(土)	わかくりこども園入園式
	14(月)	利根郡町村議会議長会 利根地方総合開発協会・理事会 広域圏議員協議会 利根沼田春期行政懇談会
15(火)	議員選挙告示日	
16(水)	長野県飯綱町行政視察	
20(日)	議員選挙投票日	
21(月)	町ゲートボール協会春季大会	
22(火)	平成26年度町老人クラブ連合会役員総会	
23(水)	みなかみ町婦人会総会	
25(金)	町身体障害者福祉協会理事及び評議員会 町体育協会優秀指導者・優秀選手表彰式及び総会	

## 編集委員交代のあいさつ

議会だよりをお読みいただきありがとうございます。私たち議会だより編集委員は、今期4年間、議会だよりの編集に携わらせていただきました。編集作業において、表紙は四季折々の自然風景にこだわり、町民の方々に手にとっていただけるよう努めてまいりました。紙面もわかりやすく工夫し、議会活動が伝わるように「議決結果」を取り入れました。今後は、新委員での編集となりますが、益々皆様に親しまれる議会だよりを目指し、努力して行くことと思います。引き続きご愛読いただきますようお願い申し上げます。

ありがとうございました。

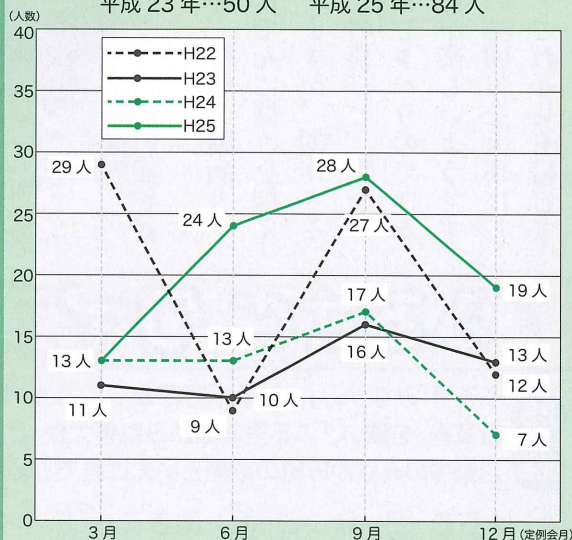
### 議会だより編集特別委員会

委員長…阿部 賢一  
副委員長…中島 信義  
委員…小林 洋/内海 敏久/  
林 誠行/林 一彦

## 4年間の議会傍聴者数

定例会別傍聴者の推移(臨時会除く)

平成22年…77人 平成24年…50人  
平成23年…50人 平成25年…84人





# 創作とおしゃべりで、 楽しい交流を

手づくりクラブ「遊布」代表 太田ヒサ子（須川）

☎0278(64)2085

「遊布」は、その名の通り布で遊ぶ、というグループです。

パッチワーク小物、布人形、着物リフォーム、裂き織り等、各々の会員が作りたいと思う物を持ち寄って楽しんでいきます。

現在、三つのグループに分かれて製作して



古い着物や布団皮などを細かく裂いて、織り物にするのですが、織り上がったものは想像

に裂き織りのグループが活動しています。

もう一つのグループは、私の自宅を使っているのですが、既に7年間続いています。着物リフォームや袋物、布人形を作りますが、材料はほとんど古着をほどこいた物を有効活用しています。月2回第



2、第4木曜日の午後集まります。年に一度ほど、心身の休養と親睦、研修を兼ねて織り物や染め物の産地を訪ねる小旅行を実施しています。どのグループに参加しているメンバーも、



右から二人目が代表の太田さん

高年齢、持病、闘病等、てんでんに悩みを抱えています。創作することの喜びと、集まっておしゃべりのできることに楽しいのです。その雰囲気を楽しんで、これからも続けていきたいと思えます。

高年齢、持病、闘病等、てんでんに悩みを抱えています。創作することの喜びと、集まっておしゃべりのできることに楽しいのです。その雰囲気を楽しんで、これからも続けていきたいと思えます。

## ？ むもせとクイズ

問題

ふる里「みなかみ」、作詞 小野塚かつえ 作曲・編曲 若草恵、を歌い、「ふる里みなかみ親善大使」として活動中のみなかみ町の歌姫といえば誰でしょう？

- ① はるこ ② なつこ ③ あきこ ④ ふゆこ

前回の議会だより 34号ふるさとクイズの正解は「Aのみなかみ町」でした。たくさんのご応募ありがとうございました。

★ 正解者の中から抽選で5名様に粗品を進呈いたします。ぜひご応募ください。

応募の  
きまり

ハガキに住所・氏名・答えとご意見感想を記入して下記宛にご応募ください。

〒379-1393 群馬県利根郡みなかみ町後閑318  
みなかみ町議会事務局 議会だより「ふるさとクイズ」係  
締切：平成26年5月30日(当日消印有効)

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。